

防災塾・だるま×神奈川大学連携講座

「マルチハザード社会を生き抜く防災まちづくり講座」

～改めて考える「自助・共助・公助」連携の重要性～

オンライン講座
(ライブ)

内容

地震災害だけではなく、地球温暖化に伴う気象災害や新型コロナウイルス感染症などによる災害も顕在化し、多種類の災害、またはそれが同時、連鎖的に起きる「マルチハザード社会」への防災・減災対策が必要になっています。これまで、「防災塾・だるま」は、「実践的防災まちづくりコーディネーター養成講座」として多年にわたり講座を開設してきましたが、今

年度は、各研究グループがこれまで一年間かけて検討してきたテーマをもとに、講座の内容を構成しました。より広い皆さんが積極的にご参加いただけるよう、家庭、地域、マンション等における、予防から被災後対策まで、具体的な防災講座で、土曜日午後の時間帯に開催します。

申込期間	インターネット	9/1(木)	～9/17(土)	受講料	 3,000円 (ネット申込み 2,000円)
	FAX / 電話	9/5(月)			
会場	みなとみらいキャンパス (ライブ・録画有)	定員	—		

講座日程

🕒 13:30～16:00 全4回 8講座

回	開講月日	担当講師	コメンテーター	テーマ/概要
1	10/ 1(土)	落合 努	荻本 孝久	マルチハザード時代を生きる防災力
		田中 栄治	河原 典子	震度6強首都直下型地震に備える耐震化推進
2	10/ 8(土)	鷺山 龍太郎	高松 清美	火災・地震・風水害を生き抜く家庭と子どもの防災
		山田 美智子	原田 剛	「災害時に命を守る避難行動と備え」を考えよう
3	10/15(土)	岸 由二	樋口 誠	生きのびるための「流域思考」
		永野 海	樋口 誠	楽しく学ぶ! 被災した家庭の早期復旧のための法律知識
4	10/22(土)	佐藤 孝治	鷺山 龍太郎	自然災害と合成の誤謬の視点—分野横断的な知見と地域の防災力
		鷺山 龍太郎	河原 典子	「地区防災計画」を実質的に推進する連携

※「防災塾・だるま」ホームページ <http://darumajin.sakura.ne.jp>

講師紹介

岸 由二 慶応大学名誉教授 鶴見川流域ネットワーク代表	田中 栄治 公益社団法人S L災害ボランティアネットワーク 防災塾・だるま前副塾長
永野 海 中央法律事務所 弁護士・防災士 日本弁護士連合会災害復興支援委員会 副委員長	高松 清美 NPO 法人ユナイテッドかながわ副代表 防災塾・だるま副塾長
荻本 孝久 神奈川大学名誉教授 ※防災塾・だるま名誉塾長	山田 美智子 ひらつか防災まちづくりの会代表 防災塾・だるま副塾長
佐藤 孝治 神奈川大学名誉教授 防災塾・だるま顧問	樋口 誠 まちネット緑代表 防災塾・だるま副塾長
落合 努 神奈川大学建築学部助手 防災塾・だるま会員	河原 典子 建築士 耐震診断士 神奈川県建築士会防災・災害対策委員長 防災塾・だるま理事
鷺山 龍太郎 防災士 元小学校長 未来防災代表 マンション防災担当 防災塾・だるま塾長	原田 剛 QQ防災クラブ 防災士 防災塾・だるま理事